

## 1. バッテリーフォークリフトの有効活用

### 1) 背景

保有の発電機では、初動での電源確保のみ

→生産復旧への継続的な電源資源の確保が必要

### 2) ねらい

「有事の際の電源確保」

### 3) 検討内容

#### (1) トライ結果

- ①使用バッテリー: 370AH (1.5tフォークリフト)
- ②照明 : 150W + 60W = 210W
- ③使用期間 : 連続3日間 (72H)

#### (2) 検討案...本部、救護所、避難所2カ所

照明 (LED 6.6W × 8ヶ)	} 必要電力の目安
液晶TV (64W)	
ノートPC (80W × 2台)	
	210W

バッテリーにインバーターを接続



トライ実績より、210W,  
連続72H/台の電源確保  
参考) 大府バッテリー数58台

インバーター  
350W  
(約5万円)

当社製品を活用

長寿命

コンパクト

移動電源

安価



【図1】バッテリーの活用例

リフト1台のバッテリーで12日間 (210W・6H/D使用) の電源確保

\* 避難所: 照明22灯 + パソコン1台 ⇒ リフト1台のバッテリーで、11日間 (225W・6H) 使用可

職場環境改善

: 暑熱対策でフォークリフトにエアコン・インバーター搭載(1台)

有事の際

: 移動電源として活躍(3000Wインバーター)

エアコン



インバーター  
3000W  
(約20万円)



<活用例> 生産復旧時の食料確保

(工場内 備蓄米:500Kg 貯水槽:25t リフトバッテリー58台)

【計算式】

1合 = 約150g

1升 = 1.5kg × 炊き上がり2.2倍 = 3.3kg

2升 = 6.6kg (20合)

おにぎり提供: 100g × 2個

※170kcal/1個

2升 = 6.600g ÷ 200g = **33人前**

500K / 6.6K \* 33人分 = **2500食**

2500食 / 3食・日 = **8.3日分 / 100人**

業務用炊飯ジャー 2升釜  
1410W (約3.5万円)



2500食(おにぎり5000ヶ)確保のツールを準備 2016/9~

3000Wインバーターを活用することにより、一般家庭レベルの電源を確保

## 非常用電源(インバーター)セット

